

◆◆ 卒業生103名が、素晴らしい校歌と共に立派に巣立っていきました。 ◆◆



コロボックルや優しい自然が「セイフティブランケット」だったのかもしれませんが。103名の卒業生は、在校生と織りなす感動的な校歌を歌い上げ、大変立派な姿で、本校を卒業して

きました。卒業生の行く末に、幸多かれと心から祈念致しました。この歌声を新たな手がかり（目標）に、次の世代の活躍が始まろうとしています。新生南郷中へも沢山のご支援ご声援お願い申し上げます。

◆◆ 2/22に実施した、1学年・2学年の校外学習の感想を1つずつ紹介します。 ◆◆

南郷中学校では、3学年を通して平和学習を行い、「戦争」と「平和」を考えることを通し、平和を希求できる人を育てようとしています。今回は明治大学生田キャンパスにある「登戸研究所資料館」を訪れた生徒の感想を紹介します。

1年B組

「大人には話したくないが、高校生（中学生）の君たちには話そう」という言葉を聞いて、戦争を体験した人だからこそ、平和についてしっかり次の世代の人たちに理解してほしい、知って欲しいという気持ちがよく伝わってくる言葉だと思った。戦争の辛さ、悲しさ、痛さ、怖さがよく伝わってくる展示品や展示室、ちょうど私がいたところでも悲惨で卑きょうな研究、実験が行われ、それを使って何千人、何万人も1度に殺していたと思うと、戦争は二度としてはならないのだと誰もが思うと思う。それでもそんな事は頭になく、ただ勝つことだけを考えている人はまだこの世界にたくさんいる。だからといって日本も戦争していいわけではないし、全ての世界もあってはならない。このことを理解し、誰もが平和を願う世界になってほしいと改めて思った。

この校外学習を通して、平和についてたくさんのことを学ぶことができた。そしてもう一つ大事なことを学んだ。それは集団行動だ。校外へ出かけるのが初めてで、少し不安のこともあったけど、みんながみんな時間をしっかり見て行動し、代議員や先生の話をよく聞いて、協力することができていたと思う。これから先まだまだこの学年で、東京班別行動や修学旅行があるので、みんなで協力して社会に出るため、自分たちのためだと思って続けていけるようにしたい。

2年C組

私は今回事前学習を通して登戸研究所の存在を初めて知りました。今まで見てきた表向きの戦争は、このような裏での研究で成り立っていたということも知りました。様々な研究の中で風船爆弾というものがありました。風船爆弾という言葉自体は聞いたことがありましたが、実際にどのように使われていたのかは知らなかったので説明を聞き、詳しく知ることができました。また偽札をばらまくと言う作戦には驚きました。偽札を作るために研究を繰り返し、最終的には本物そっくりに作り上げていたことを知って、すごいなと感心するとともに、勝つために犯罪までも犯してしまう人間、またそんな人間を作り上げてしまう戦争はとても怖く感じました。このことから私は、人間の知恵を戦争何かに使うのではなく、平和な未来のために使うべきだと思いました。戦争しても何の意味がないということを考えればすぐにわかります。そんな意味のないことにつかっても、人を傷つけるだけだと私は思います。人を傷つけるものではなく、皆が笑っていられるためにはどうすればいいか、一人一人が知恵を絞って考えることが、群読でもあった「一歩ふみだすこと」につながっていくと思います。そのために私は学校の平和学習で学んだこと、これから新たに学ぶ事から目をそらさず、なぜそうってしまったのか、どうしたらそうならないで済むか考えていきたいです。平和な未来に一歩でも近づけるように。

◆◆ 来年度の夏休みの終わりが早まります。 ◆◆

次年度は、10連休のGW化と、10/22即位の礼で、授業日数が例年より減ってしまいます。本校での分析の結果、少なくとも2日間の確保に努める必要があります。このことを受け、次年度（2019年）の夏休みの終わりは、8/26とし、8月27日（火）より、授業を行います。すでに、近隣の横須賀市等では、常態化している夏休み・冬休みの短縮ではありますが、南郷中の実践としては、慣れない本年度より2日間早い授業再開となりますので、気をつけてください。

なお、葉山中は合唱祭の関係で、8/28再開で、秋休みは1日削った3日間とのことです。本校は、後期への切り替えのための秋休みは従来通り4日間で実施します。両校授業日数は同じですが、課業日がずれる結果となりました。何卒ご留意ください。

確認となりますが、

本校の夏期休業は 7/20～8/26 8/27から授業 です。また、秋休みは
10/10前期終業式 10/11～10/14（秋休み） 10/15後期始業式 です。